

中部物流改善 事例発表会2016 発表者募集

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）と日本ロジスティクス研究会中部支部では「**中部物流改善事例発表会 2016**」を来る 2016年11月22日（火）に開催いたします。

本発表会は物流における改善事例を広く募集し、その発表を通じて**物流業務の効率化や生産性向上、ローコストオペレーション、環境負荷低減活動**などを推進するためのヒントや課題を物流の実務者同士が情報共有し合う場です。ちょっとした工夫など身近な改善活動を気軽にご発表ください。

皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。

事例発表の応募締切日：2016年8月5日（金）

発表会会場：名古屋銀行協会

発表会開催日：2016年11月22日（火）

対象者：物流改善に成果をあげられた荷主（メーカー、流通業）の物流担当者、物流事業者、3PL事業者および物流子会社の担当者など



主催：日本ロジスティクスシステム協会
日本ロジスティクス研究会 中部支部

募集内容

◎物流現場での、ちょっとした工夫やさりげない努力、すぐに現場で活用できそうな改善成果の事例

◎物流現場において身近に行われている小集団活動等による生産性、物流品質、安全性、顧客サービス向上やコスト低減等を実現した事例

<たとえばこんな事例はありませんか？>

◆物流業務領域◆

○輸配送

- ・トラックの共同輸配送による効率化
- ・誤出荷、誤納の減少
- ・トラックの積載率、回転率、運行効率の向上
- ・トラックの滞留・積卸時間の短縮

○庫内作業

- ・ピッキングリストや棚表示、ピッキング作業の改善
- ・人員配置の改善によるピーク時対応や負荷の標準化
- ・治具、荷役機器、保管設備、パレット、容器の改善
- ・出荷頻度や取り扱い製品に応じた保管、配置方法の改善
- ・作業環境、作業方法の改善

◆物流管理領域◆

○物流システム

- ・物流拠点の統合・再配置による改善
- ・事前出荷情報の取得と活用による改善
- ・海外物流の改善

○管理系（取引条件など）

- ・納期回答の迅速化
- ・取引条件の変更による改善
- ・物量変動に合わせた作業体制によるコスト削減

○その他（物流全般）

- ・CSの向上（クレームの減少）
- ・教育訓練によるモラル、モチベーションの向上
- ・女性、高齢者などの多様な人材の活躍事例

発表事例選考・発表・表彰

◎選考：

発表事例の選考は取り組み領域、成果等を考慮し、実行委員会にて選考させていただきます。

発表いただく方には発表資料の作成をお願いします。

★原稿枚数：8～10枚程度、パワーポイント原稿（原則）

◎発表時間：

1事例20分間程度でご発表いただきます。詳細については選考結果通知の際にお知らせいたします。

◎表彰：

ご発表いただいた事例は優秀事例として発表会場で記念品を贈呈し、表彰させていただきます。

事例発表応募締切日：2016年8月5日（金）

応募から発表までの流れ

応募締切
8月5日（金）

選考結果通知
8月下旬

発表資料提出
10月21日（金）

発表会
11月22日（火）

前回の中部物流改善事例発表会での発表事例

事例発表テーマ	発表企業
問題点の要因別検証・確認と結果共有による菓子不良品の削減	アサヒロジ(株)
ピッキング業務のムダ取り改善と安全確保	アドバンスト・ロジスティクス・ソリューションズ(株)
「現場の知恵」と「IT(情報技術)」の融合による絶え間ない改善	キムラユニティー(株)
職場環境改善による作業者に優しい現場の構築	コクヨサプライロジスティクス(株)
自動車部品物流ヒヤリ事故撲滅活動	ジヤトコ(株)
誰でも出来る仕組みづくりによる業務効率の向上	(株)シン克蘭
ピッキングカート及び屋内測位データを基にした改善と効果検証	(株)富士ロジテック
作業場所のレイアウト、作業システムの改善による 物量波動への対応	ブラザーロジテック(株)
マニュアル作成・管理方法の見直しによる「探すムダ」の削減	ユニー(株)
ベアリング部品プロセス全体の課題明確化による 作業生産性の向上	リコーロジスティクス(株)

過去発表者の声

QC活動を実践していたが、活動自体がややマンネリ化していた。本発表会での発表申込によってリーダーやメンバーが緊張感をもち、また発表の練習を行うことでより強い連帯意識がうまれた。
(物流子会社)

発表のための資料作成やプレゼンのリハーサルなどを行うことで、自身の取り組み内容を第三者にどのように伝えたらよいか、ということについて考えるよい機会となりました。
(中堅物流事業者)

普段の活動について、社内でも話すことが少なく、自身の取組がどの程度のレベルにあるのかわからなかったが、発表会で発表することでしっかり認識できた。今後も継続して発表していきたい。
(メーカーの物流部門)

過去に発表いただいた主な企業一覧

アシックス物流、アドバンスト・ロジスティクス・ソリューションズ、アトム運輸、あまの創健、アワーズ、伊藤忠製糖、伊東電機、エイ・ダブリュ・サービス、エスプール、エムツーシステムズ、エリア中京、エルシーコープ、岡谷システム、カスミ、カナレ電気、カヤバ物流サービス、川崎陸送、九州丸和ロジスティクス、ケーエルシー、三愛ロジスティクス、シーエックスカーゴ、ジヤトコ、西濃運輸、セイノー情報サービス、高末、デンソーエレクトクス、デンソーロジテム、飛鳥コンテナ埠頭、豊田自動織機、豊通非鉄センター、長浜キヤノン、鍋屋バイテック、ニチハ、日本貨物鉄道、日本トランスシティ、日立物流、富士精工、富士ロジテック、ホーユー、ポッカコーポレーション、ホンダロジコム、名港海運、ヤマハ、ヤマハ発動機、ユニー、ロジックス、ロジワン

(※原則として発表当時の御社名で記載しています)

中部物流改善事例発表会2016 実行委員会 委員一覧 (敬称略)

委員長	加藤 博巳 高末(株) 代表取締役 社長	委 員	伊藤 裕明 (株)ダイフク 名古屋支店 支店長
副委員長	中野 昭男 のぞみ経営研究所 所長 (日本ロジスティクス研究会)	"	佐合 和人 (株)豊田自動織機 トヨタ L&F カンパニー 営業統括部 主査
委 員	平野 光博 アトラスカーゴサービス(株) 物流事業部 部長 (日本ロジスティクス研究会)	"	半田 一久 日本トランスシティ(株) 経営企画部 部長
"	西山 幸夫 コクヨサプライロジスティクス(株) CSオペレーション部 中部 IDC 所長	"	滝浪 倫英 (株)富士ロジテック 執行役員 西日本事業本部長 兼 医薬事業部長
"	石飛 俊正 佐川グローバルロジスティクス(株) 名古屋支店 支店長	"	峰澤 彰宏 峰澤鋼機(株) 取締役 社長 (日本ロジスティクス研究会)
"	問山 昭 (株)セイノー情報サービス PMO室 担当部長 (日本ロジスティクス研究会)	"	川北 俊信 名港海運(株) 業務部 部長
		"	小林 昌義 リコーロジスティクス(株) 中部事業部 部長

＜発表申込書＞

◆送付先 FAX : 052-588-3012

E-mail:chubu@logistics.or.jp

〈会社名〉

〈所在地〉 〒

〈所属・役職〉

〈E-mail〉

〈TEL〉

〈氏名〉 フリガナ

〈FAX〉

1. 改善事例テーマ

2. 改善のポイント(参加者募集パンフレットに記載いたしますので、150文字程度でおまとめください)

.....
.....
.....
.....
.....
.....

.....【取扱商材：.....】

3. 改善の取組内容(現状把握・企画立案・実行について具体的に記載してください)

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

4. 改善の成果(定性的・定量的な成果を記載してください)

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

※この申込書のデータ (MS Word) をご希望の方は下記事務局宛にご連絡をいただくか、協会ホームページよりダウンロードいただきますようお願いいたします。

※自社製品およびサービスのPRはご遠慮ください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

◆公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 中部支部◆

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 4-12-17

TEL:052-588-3011 FAX:052-588-3012

E-mail:chubu@logistics.or.jp